

## 平成25年度中央区文化事業助成対象事業の評価結果

### 【総合評価】

- 1 平成25年度に実施した助成対象事業については、概ね事業計画に従い実施され、事業の目的を達成できている。
- 2 事業を安定的に継続していけるよう、団体基盤の強化のためNPO法人化を検討する事業者もあり、新たな文化事業に取り組む事業者への支援の観点から本助成事業は事業継続の道筋をつくるきっかけとなった。
- 3 事業準備段階での中間報告会や事業終了後の評価・報告会において、文化事業助成審査会委員や区民に対して事業者自らが説明する機会を設けることで、事業者は専門的な助言を審査会委員から得て事業運営に活用できたとともに、事業者間の交流を図ることができた。
- 4 区内で活動しているさまざまな文化事業者やこれまでの助成対象事業者を含めて多くの事業者との意見交換会の開催などネットワーク化を進めるとともに、区の事業などを通じて活動の場を提供していく必要がある。
- 5 各事業の成果
  - ・水天宮ピットでみ～つけた?!ーようこそ、けいこ場へー  
子どもたちがプロの実演家とともに区内の文化施設を活用して作品を創り上げる作業を通じて、芸術文化に親しみ体験できる機会を提供できた。
  - ・子ども達と一緒に、船で都心の川と運河を巡り歴史と文化を学びながら水辺の再生とまちづくりについて考えるー第2回  
中央区の豊富な水辺環境を活用し、子どもたちに本区の文化特性や歴史を学ぶ機会を提供できた。また、事業者にとっても地域との協力体制の構築など今後の継続的な実施が期待できるものであった。
  - ・日本橋400年マップ拡充・日本橋子供ワークショップ  
地域との連携を深めながら収集した神社に関する情報のマップへの掲載や英語版の作成、子どもたちへ地域の歴史を伝えるワークショップの実施などを通じて、区民や外国人に向けて日本橋地域の培ってきた幅広い文化を発信する効果があった。
  - ・open!architecture[オープン・アーキテクチャー]～建築のまち・東京を開放する～  
解説者付きの建物見学会や歴史的建造物の前面で開催された演奏会、また、区内に残る貴重な建物をまとめた冊子を作成することにより、区民が改めて区内の建物の魅力を通じて、区のたどってきた歴史を再認識することができた。

【各事業の実施結果】

事業名 (団体名)	水天宮ピットでみ〜つけた?!ーようこそ、けいこ場へー (株)パシフィックアートセンター)
目的	子どもたちが落語やダンスなどを通じて芸術・文化に親しみ、コミュニケーション能力や表現力の向上を図るとともに、本区の豊かな文化に関する感性を育み、理解を深める。
内容	<p>区内在住の小学校4年生から中学校3年生を対象に、「落語」、「コンテンポラリーダンス」、「弦楽アンサンブル」、「リーディング」の4つのジャンル別にプロの実演家とともに作品を創り上げるワークショップを行った。この作品を成果発表会で披露した。</p> <p>1 実施日 平成25年7月6日(土)～9月1日(日)</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1) 実演会 7月6日(土) 観覧者：42名 ワークショップで創り上げる作品のお手本(音楽以外)をアーティストが上演。</p> <p>(2) ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンポラリーダンス 参加者：3名 回数：5回 演目：「Un Voyage imaginaire」</li> <li>・落語 参加者：2名 回数：4回 演目：「らーめんや」</li> <li>・弦楽アンサンブル 参加者：3名 回数：6回 演目：「4本のヴァイオリンのための協奏曲」ほか6曲</li> <li>・リーディングプログラム作り 参加者：3名 回数：4回 演目：「銀河鉄道の夜」</li> </ul> <p>(3) 成果発表会 8月18日(日) 観覧者：88名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンポラリーダンス(20分)</li> <li>・弦楽アンサンブル(35分)</li> <li>・落語(20分)</li> <li>・リーディング(35分)</li> </ul> <p>3 事業経費 ¥1,646,212(補助金：¥1,500,000)</p>
審査会の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内の民間企業が区内の文化施設を活用して、子どもたちに文化・芸術に親しむ機会を提供する有意義な事業であった。</li> <li>・参加者が定員より少なかったため、募集方法、事業内容等がわかりやすい内容であったかを検証する必要がある。</li> <li>・上記課題を踏まえて、募集案内の明瞭化、参加費の徴収、地域の協賛、協力のあり方等について検討し、専門的な知識や経験を生かした継続的な地域貢献活動を期待する。</li> </ul>



コンテンポラリーダンス



落語

事業名 (団体名)	子ども達と一緒に、船で都心の川と運河を巡り歴史と文化を学びながら水辺の再生とまちづくりについて考える一第2回 (『わくわく・すいすい・Kidsクラブ』中央水辺 実行委員会)
目的	次世代を担う子どもたちが船でのクルージングを通じて中央区の豊富な水辺環境と水辺を培ってきた歴史に興味を持ち、その体験をワークショップを通じて表現し、水辺について考える力を養う。
内容	<p>小学校3年生から6年生の子どもたちとその保護者を対象に、日本橋川周辺を船で巡り、船上から水辺の魅力を発見するクルージングとその発見をTシャツに表現するワークショップを行った。また、ワークショップの成果を発表する展示会を開催した。</p> <p>1 実施日 平成25年6月1日(土)～平成26年2月15日(土)</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1) クルージング&amp;ワークショップ 日本橋船着場を出発し、日本橋川、隅田川、小名木川、神田川、朝潮運河などを経由し、日本橋船着場に戻るクルージングを実施。このクルージングで気付いたことや感じたことなどをTシャツに表現し、参加者の前で発表した。</p> <p>※( )内対象児童</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月3日(土) 参加者：30名(14名)</li> <li>・8月10日(土) 参加者：23名(15名)</li> <li>・8月24日(土) 参加者：22名(11名)</li> </ul> <p>(2) 展示会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ祭東京2013(味の素スタジアム ゆりーと広場) 9月28日(土) 来場者：約100名</li> <li>・中央区まるごとミュージアム2013(晴海トリトンスクエア) 11月3、4日(日、月・祝) 来場者：約300名</li> </ul> <p>(3) 報告書の作成 展示会で発表した作品58点は、一作品ごとに写真撮影を行い報告書にまとめた。</p> <p>3 事業経費 ¥1,015,744(補助金：¥800,000)</p>
審査会の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年の実績を踏まえ、対象学年を絞るとともに、クルージングとワークショップを同日に行うなど工夫しながら実施し、乗船体験で感じたことをTシャツに表現できたことは子どもたちに区の水辺文化を理解してもらううえで効果があった。</li> <li>・活動の成果をまるごとミュージアムでの展示などで広く公開できたことは、多くの区民に水辺環境の魅力を周知することができた。</li> <li>・平成26年度は、地元企業の協力を得て、地域を越えた活動として展開できることとなった。これが自主的に運営できる体制づくりの第一歩となることを期待する。</li> </ul>



ワークショップ



展示会(まるごとミュージアム2013)

事業名 (団体名)	日本橋400年マップ拡充・日本橋子供ワークショップ（日本橋意匠倶楽部）
目的	日本橋が400年にわたり培ってきた歴史や文化の魅力をホームページを活用して紹介、発信するとともに地域社会の絆を強化する。
内容	<p>平成23年度に日本橋の老舗企業等の情報を盛り込み制作した「日本橋400年マップ」に神社のさまざまな情報を新たに加えた。また、まち歩きに活用できるようルートマップを作成するとともに、観光にも活用するため英語で対応できるようにした。さらに、各コンテンツの英語対応とデザインの改良を行った。</p> <p>日本橋地域の小学生を対象に神社を中心に日本橋をめぐる体験型ワークショップを開催した。</p> <p>1 実施日 平成25年4月1日（月）～平成26年3月31日（月）</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1) 日本橋400年マップ拡充</p> <p>① 神社情報の追加 神社の管理者へインタビューを行い、21件の神社情報を追加</p> <p>② 4つの階層区分の作成 「ものがたり」、「ていれ」、「けいだい」、「やしろ」の4種の情報区分により、神社の奥深さを掲載</p> <p>③ ルートマップの作成 3つの視点のルートマップを設け、日本橋の魅力を体感</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸東京 400年トリップ</li> <li>・奥州街道を辿る、神社巡り</li> <li>・日本橋江戸巡り</li> </ul> <p>④ 活用の多様化 情報の英訳化</p> <p>(2) 日本橋子供ワークショップ 11月30日（土）参加者：8名 探検型まち歩きワークショップを開催し、神社を中心にまちにある歴史的スポットを巡った。</p> <p>3 事業経費 ¥1,170,362（補助金：¥1,170,000）</p>
審査会の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本橋地域の埋もれた情報を発信するとともに、情報を英訳することで海外にも歴史ある日本橋の魅力を発信する効果があった。</li> <li>・このマップを使って区内の小学生とまち歩きを行ったところ、地域への愛着心を育むことができ、今後のまち歩きにも活用できる事業であった。</li> <li>・事業者である大学生の若者たちが、日本橋地域の方々の協力のもと子どもたちと日本橋地域の歴史や文化の発掘に関わったことは、地域との連携の観点から注目されるべきものである。今後は、事業の方向性、必要性、継続性など、事業者と地域がより踏み込んだ緊密な関係づくりが望まれる。</li> </ul>

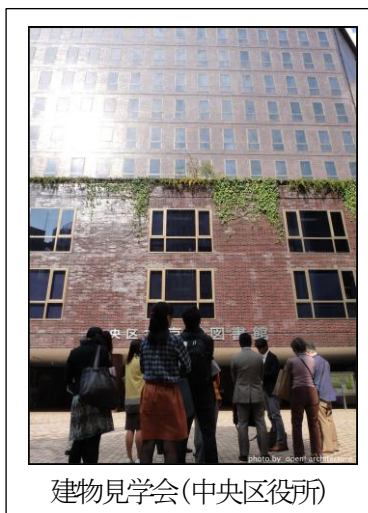


日本橋400年マップホームページ



日本橋子供ワークショップ

<p>事業名 (団体名)</p>	<p>open! architecture[オープン・アーキテクチャー] ～建築のまち・東京を開放する～ (open! architecture 実行委員会)</p>
<p>目的</p>	<p>区内の貴重な建物の公開・見学会を行うことで、まちの中にある文化遺産、地域ボランティア等の人的ネットワークの価値を再認識し、地域の文化振興、観光振興等まちづくりに生かしていく。</p>
<p>内容</p>	<p>区内22カ所の後世に継承していきたい優れた建物を解説者による案内付きで公開・見学会を実施した。また、まるごとミュージアムにおいて名建築に囲まれた江戸桜通りでの音楽演奏会を開催し、本区の建物の文化的魅力を再認識する機会を創出した。</p> <p>1 実施日 平成25年6月7日(金)～平成26年3月20日(木)</p> <p>2 実施内容</p> <p>(1) 建物見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月7日(金) 銀座・建築めぐり銀緑館 参加者：20名</li> <li>・11月1日(金) 中央区役所(2回) 参加者：延14名</li> <li>・11月2日(土) 高島屋日本橋店(2回) 参加者：延20名</li> <li>・11月2日(土)、4日(月・祝) 日本橋三越 参加者：延20名</li> <li>・11月3日(日) 築地・建築めぐり 参加者：19名</li> <li>・11月5日(火) 区立泰明小学校 参加者：30名</li> <li>・11月15日(金) 電通テック本社 参加者：10名</li> <li>・平成26年2月8日(土) 旧十思小学校 参加者：19名</li> </ul> <p>(2) 中央区の建物ガイド(冊子)の作成 見学会参加者や地域NPO等の意見を踏まえ、「中央区がもっと愉しくなる建築めぐりガイド」を作成した。</p> <p>(3) 日本橋・江戸桜通り演奏会(江戸桜通り) 11月4日(月・祝) 参加者：600名 出演：ステファノ・ロドラ(男性テノール) 岩淵 静(ピアニスト) ライトアップされた三井本館、三越本店を江戸桜通りから鑑賞しながら演奏を聴く音楽会を実施。</p> <p>3 事業経費 ¥1,899,928(補助金：¥1,500,000)</p>
<p>審査会の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の見学会や演奏会を通じて、区内に残る貴重な建物の魅力を再発見するとともに、区内の魅力ある建物をまとめた建物ガイドの作成は、区の観光資源としての活用も期待できる事業であった。</li> <li>・建物見学会等の活動の認知度を高めるとともに、建物所有者の協力を広げ、より多くの建物を対象に実施できるよう、地域との連携を一層深めていくことが必要である。</li> <li>・参加費や協賛企業の協力などを得て活動の継続を期待する。</li> </ul>



建物見学会(中央区役所)



江戸桜通り演奏会